



宇治を紹介する木版画は、江戸時代から明治にかけて、たいへん多くのものが出回った。本図もその一つだが、同じ作品をこれまで目にしたことがない。作者の松坂と住山は、宇治の住人に同姓の家があり、それぞれの当主ないしは関係者なのかもしれない。

宇治八景

山吹瀬春望

花の色おられぬ水にさす竿の 雫も匂ふ宇治の河長 定家

霞中柴舟

暮て行春の湊はしらねとも 霞におつる宇治の柴ふね 寂蓮

橋上涼風

宇治橋や夜半の河風更にけり 下水の音はかりして 家隆

小嶋崎時鳥

時鳥やとりやすらん橋の 小嶋かさきの曙の空 光明峯寺入道

朝日山紅楓

紅葉ちる山ハ朝日の色なから 時雨て下る宇治の川波

西園寺入道前太政大臣

槇島礎

河風の夜寒むの衣うちささひ 月にそあかす槇の嶋人 為道

喜撰嶽雪

宇治山の昔の庵の跡とへハ 都のたつミ名そふりにける 法眼慶融

大路方炭窟

おちかたや都のたつミたれ住て 真木の炭窟けふりたつらむ 俊成

宇治八景ハむかし承応之頃撰ひ有て

ある人のひめ置しを こたひこひうけてあら

たに絵にうつし世にひろむる事しかり 松坂亭誌之

住山旭峯画

番号	資料名	年月日	備	考
913	梅山種茶譜略	—		豎
914	指図寸法	—		豎
915	伝受之文 行	—		豎
916	茶事控	—		豎
917	利休茶歌百主并三拾五ヶ条遠州書捨自歌	—		豎
918	(茶道書)	—		豎
919	(茶道書)	—		豎
920	(製茶沿革諸本写)	—	重關茶場碑記・本邦茶之沿革概略他	豎
921	茶道抜□	—	松存亭上林三入蔵	豎
922	石州公御好形物絵図并代銀付	—	浦野樞□陰所持	豎
923	石灯籠雛形之写	—		豎
924	(石灯籠雛形之写)	—		豎
925	諸流名物記	大正10. 8.15		豎
926	遠州公御蔵帳之写	安政 6.11		横半
927	米川家香炉	—		横半
928	平等院旧記写	—	知恩院宮良純親王御筆	豎
929	信州善光寺御詠歌	—		豎
930	西国巡礼三十三所詠歌	—		豎
931	婚礼之次第荒増	—		豎
932	万家用文章	弘化 2.11		版 豎
933	弘法大師撰化行状記 中	—		版 豎
934	弘法大師撰化行状記 下	明治14. 8.21		版 豎
935	明治十二年共進会製茶審査報告 第一号	出品並ニ褒賞之部	—	版 豎
936	明治十二年共進会製茶審査報告 第二号	審査点数表	—	版 豎
937	明治十二年共進会製茶審査報告 第三号	審査評語	明治12.11.12 勸農局商務局蔵版	版 豎
938	宇治八景	—	住山旭峯画	版
939	(平等院境内古図)	—		
940	教育に関する勅語	昭和11. 1. 1	「主婦之友」付録	版
941	永代家相大陽造(間取図)	明治22. 2	吉田源平撰 宇治町皆川退蔵宅地図	
942	(間取図)	—		
943	(間取図)	—		
944	(間取図断簡一括)	—		
945	(書類入れ)	—		
946	(包紙・封筒一括)	—		
947	(断簡・白紙等一括)	—		

番号	資料名	年月日	備考	
878	口上 (名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦	
879	口上 (名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦	
880	口上 (名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦	
881	口上 (名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦	
882	口上 (名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦	
883	鋳家系	天保 5.	御釜師名越弥五郎昌孝	版
884	第二回製茶共進会受賞人名一覧表	明治16.10	農商務省製茶共進会事務所	版
885	不審庵譜略	明治24. 8	和楽庵主人	版
886	名越氏家系	—	京下間氏蔵版	版 包
887	(陶器名物総覧)	—	無尽蔵版	版
888	(茶人総覧)	—	叢庵□蔵	版
889	(茶人総覧)	—	叢庵□蔵	版
890	歴代	—	七世模斎宗哲	
891	釜師浄雪定値段控	—		
892	(茶事心得書付)	—		
893	(茶人好柄書付)	—		
894	改正造作撰月日	庚寅.11		
895	(養子撰月日)	壬辰.11.22		
896	相宅□□考	己丑. 8	松浦星洲	
897	(造作撰月日)	巳. 1		
898	四方位を斜に受たる土地の心得	—	松浦国祐	
899	御尋 (新井戸につき)	—		
900	(諸占綴)	—		綴
901	(席札か)	—	宮内卿徳大寺実則	
902	(席札か)	—	侍従長東久世通□	
903	(源義家花押写)	—		包
904	(書)	—		
905	(俳句)	—	□伝→三星園主人	
906	海辺巖 (和歌)	昭和 5. 1. 1	正明→上林	
907	茶道便蒙鈔	元禄 3. 9		版 豎
908	利休百会写	元文 4.春		豎
909	七事	文化 5.11	盛之	豎
910	棚物之図	—	盛之	豎
911	小座鋪之図	—	盛之	豎
912	七事控	—		豎

番号	資料名	年月日	備考
843	利休居士三百年追悼(茶会記)	(明治)23. 4. 3	於祖堂 客上林三入他
844	利休居士三百年追悼(茶会記)	(明治)23. 4. 3	於祖堂 客上林三入他
845	利休居士三百年追悼(茶会記)	(明治)23.11.20	長生庵
846	利休忌及先考追薦茶燕	明治24. 3.30	於一方庵 主同学斎露香
847	今般家元隱居家督ニ付茶事	(明治)25). 4	主十二代宗左事惺斎
848	燕庵会記	3.16	
849	(茶会記)	4. 4	於不審庵
850	(茶会記)	4.15	於長生庵
851	(茶会記)	4.16	於不審庵
852	(茶会記)	10. 8	主上田誓斎
853	(茶会記)	10.13	主長生庵
854	(茶会記)	10.17	於長崎西山青木氏別荘 主不審庵
855	(茶会記)	10.20	主住山 [ ]
856	(茶会記)	10.24	菊屋別亭ニ而
857	(茶会記)	11. 3	主半月庵主 [ ]
858	(茶会記)	11. 5	於松存亭 主上林三入
859	藪内茶事	11.20	
860	(茶会記)	11.25	於長生庵 主宗晋
861	(茶会記)	12. 2	於不審庵
862	(茶会記)	□.23	上林
863	(茶会記)	□.21	
864	(茶会記)	—	於藪内燕庵
865	(茶会記)	—	
866	(茶会記断簡)	—	
867	茶請	—	
868	御献立	—	
869	献立	—	
870	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
871	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
872	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
873	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
874	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
875	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
876	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦
877	口上(名跡相統御礼)	—	上林三入幸悦

前欠

(巻)

番号	資料名	年月日	備	考
808	(弁天講加入願)	(天保5)午. 9		
809	掛金請取之通	天保 5.10	柳凵子西半町北小路家弁天講→上林取次勢印	
810	掛金請取之通	天保 5.10	柳凵子西半町北小路家弁天講→上林取次	
811	掛金請取之通	天保 5.10	柳凵子西半町北小路家弁天講→上林	
812	御手当金請取之通	天保 5	上林三入・手代三好要祐→大賀尾張	
813	相統講掛銀請取通	天保 6.11	講元小倉村世話方	
814	掛金請取之通	天保11. 9	尾崎坊勘定元→上林三入	
815	掛金請取之通	嘉永 1. 5	講元別所武三郎世話方→上林三入	
816	通	嘉永 6	町講→松屋友七	
817	通	文久 2.11	講元善法寺世話方→上林三入	
818	掛金請取通	慶応 2	石田世話方中→上林三入	
819	親類書	慶応 2. 9	上林三入	
820	親類書	慶応 2. 9	宮林有齋	
821	覚(結納受納)	(慶応2)寅. 9	宮林有齋→上林三入	
822	家内書	—	宮林有齋	
823	祝儀(目録)	—	宮林有齋	
824	目録(末広・樽肴・反物)	—	宮林有齋	
825	目録(箆筥・長持・両掛・釣台)	—	宮林有齋	
826	目録(祝儀)	—	宮林有齋	
827	御肴料	—	長井貞甫	
828	御肴料	—	□嶋督三郎	
829	目録	—	田中仁兵衛→上林三入	
830	御樽代	—		
831	松魚料	—		
832	(祝儀目録)	—		
833	御反物料	—		
834	(茶会記)	天保11. 3.23		
835	且入模写長次郎作茶碗新組七種披露七事会之記	安政 2. 6. 3	於玄甲舎	版 包
836	雲州松江井上林兵衛儀茶事	(明治)16. 1.22		
837	利休居士三百年忌辰不審庵会記	明治22.11	不審庵・浪華鹿々庵起稿	版
838	(利休三百年忌茶会記)	明治23. 3.18	於玉林院蓑庵 不審庵	版
839	(茶会記)	7. 6	於残月亭 主宗員	
840	(茶会記)	10.18	於長生庵 宗幽	
841	上田茶事	11. 8		
842	(茶会記)	11.28		

(こより)

番号	資料名	年月日	備考
773	(人別茶数書上)	—	
774	(家内名前書上)	—	
775	(家内名前書上)	—	
776	(書状宛先書上)	—	
777	(住所氏名書付)	—	
778	(住所氏名書付)	—	
779	(住所氏名書付)	—	
780	(住所氏名書付)	—	
781	(外国人名書付)	—	
782	(名刺)	—	
783	(住所氏名書上)	—	
784	(名刺)	—	
785	(名刺)	—	
786	(福島県石沢寛助名刺)	(明治16). 9	神戸共進会
787	(高知県香美郡長西尾元輔名刺)		大阪府生糸外四品共進会場
788	(栃木県六等属原近知名刺)	(明治16). 9.21	
789	上林松寿はがき	(明治16).10.26	→上林三入
790	千宗左はがき	(明治23). 3.25	→上林三入
791	千宗左はがき	(明治23). 3.27	→上林三入
792	千宗左はがき	(明治23). 4.16	→上林三入
793	年賦銀受取之通	文化 8	多羅尾九三郎内西嶋喜太郎他→上林三入手代中
794	本堂再建調達銀請取通	文化 9. 8	三室戸寺金藏院勘定元宇治講中→上林三入
795	利息銀受取之通	文化11.12	森御殿御役所→三室戸寺金藏院御房
796	御修理講銀請取之通	文化14	東寺勘定所御修理講世話方→上林恒八
797	掛銀請取之通	文政 2.11	長井講世話方→上林三入
798	掛銀請取之通	文政 2.11	長井講世話方→金藏院
799	掛銀請取之通	文政 2.11	長井講世話方→上林三入
800	掛金請取通	文政 4. 3	別所武平世話方→上林三入
801	掛金請取之通	文政 7.12	端長兵衛世話方中→上林三入
802	年賦調達銀請取通	文政10. 3	小倉屋敷勘定元世話方→上林三入
803	出銀受取之通	文政11. 8	森御殿御勘定所→上林三入
804	相統講掛金請取之通	文政11	講元丸屋宗助世話方→盛印
805	金子請取之通	天保 4. 4	森御殿御勘定所→金藏院
806	金子請取之通	天保 4. 4	森御殿御勘定所→上林三入
807	定	天保 5. 9	柳図子西半町北小路家弁天講

番号	資料名	年月日	備	考
738	某書状（婚礼につき）	—		
739	戸長役場林書状	—	→上林三入	
740	親類書	—	上林三入	
741	上林春松氏履歴写	—		
742	（酒多宗有・菱木宗見につき調書）	—		
743	（受賞者名書上）	—		
744	（多田文平履歴書付）	—	「関東ニ宇治正製ヲ伝ヘタル最初ナリ」	
745	（生家由緒書付）	—		
746	神戸港共進会場売上ケ茶覚	—		
747	（出品目録）	—		
748	（茶実渡先等書付）	—		
749	謝礼物控	天保丑(12)	千家・堀内家	
750	覚（贈物目録）	—		
751	記（道具注文控）	—		
752	（諸道具書上）	—		
753	覚（芦屋釜等につき）	—	下間浄汲→	
754	千家表釜敷紙（寸法）	—		
755	（茶人名書付）	—		
756	（茶銘人名書付）	—		
757	棚物（茶道具書付）	—		
758	（茶道具書付）	—		
759	（茶道具書付）	—		
760	（茶道具書付）	—		
761	（御用製茶量書上）	—		
762	（納米等勘定法）	—		
763	（石高書付）	—		
764	（石盛等書付）	—		
765	（石盛等書付）	—		版
766	（槇島村等人数書上）	—		
767	（婚礼式次第）	—		
768	方録（漢方薬）	—	広□堂	
769	（某所額写）	—		
770	（上京役人書上）	—		
771	（御用勤書状宛先書上）	—		
772	本多豊後守様（家臣名書上）	—		

番号	資料名	年月日	備考
703	上林三入書状	11.17	→中里新三郎
704	賀茂門人共書状	11.24	→入江嘉兵衛
705	記(献茶受取)	11.25	北野神社社務所→上林三入
706	宗富書状(茶室寸法等につき)	11.26	→幸悦
707	奥平□三書状	12. 2	→上林三入
708	上林春松書状	12. 2	→上林三入
709	喜多立玄書状	12. 2	→上林三入
710	某書状	12. 5	
711	上林味卜書状	12. 6	→上林三入
712	鈴木宗休書状	12.13	→長井貞甫他
713	政賀□山書状	12.13	→上林三入
714	森本□加嘉成書状	福. 19	→上三入
715	上林松寿書状	22	→上林春松・上林三入
716	(名刺)	-	
717	丈之助書状	26	→上林
718	藤吾書状	27	→三入
719	覚(茶受取)	30	円法寺→
720	宮本のお書状等綴	(文政5.秋)	
721	丑暮改渡し高		
722	御届申上候口上書(野小屋消失)	-	上林三入→
723	(出火につき上京始末書付)	-	
724	覚(勘定書)	-	河合七兵衛→堀口
725	覚(勘定書)	-	泉屋甚兵衛→上林三入
726	通	-	秋葉山東景寺
727	(講金勘定)	-	善法寺世話方中→上林三入
728	おほへ(料理代受取)	-	源六→上林
729	覚(支払書上)	-	
730	(製茶諸入用書上)	-	
731	三月後より元金返済并利払出し切之分	-	
732	戌とし改大阪之分(元利勘定)	-	
733	(茶金額書付)	-	
734	宗休書状	-	
735	母書状	-	→お仲
736	某書状(一橋茶壺につき)	-	
737	某書状下書(御用御茶につき)	-	

前欠

前欠

綴



番号	資料名	年月日	備	考
668	安倍川(越札)	4. 2	問屋東八郎	
669	覚(人足賃受取)	4. 4	藤川宿問屋	
670	覚(人足賃受取)	4. 4	岡崎宿問屋	
671	覚(人足賃受取)	4. 6	坂下	
672	覚(銀子受取)	4. 6	□の利→上林	
673	美濃屋書状(茶入寸法につき)	4.11	→上林	
674	鈴木宗休書状	4.12	→星野宗以他	
675	千休翁書状(道安等五代没年)	4.13	→山科宗甫他	
676	末□宗富書状(内裏炎上)	4.18	→上林幸悦	
677	八田宗琢書状	4.24	→三入 「極内用御直披」	
678	尾崎半右衛門書状	4.28	→上三入	
679	佐野俊之助書状	5. 3	→長井藤吾他	
680	進藤□書状	5. 3	→上林三入他 封は644	
681	上林鯉之助他書状	5.11	→上林春松・上林三入	
682	辻東馬書状	5.17	→上林三入	
683	(望月釜等送り状)	5.22		
684	半右衛門書状(生島家との婚礼につき)	7. 1	→三入	
685	佐野俊之助書状	7. 2	→長井藤吾他	
686	戸長役場書状	7.30	→上林三入	
687	証(金銭受取)	7.31	上林久→上林	
688	佐野俊之助書状	8. 7	→上林三入他	
689	(送り状)	8.18	京寺町通五条北入ブリキ細工所山本清輔→上林	
690	島根県勸業課内野長道書状	8.21	→上林三入	
691	狭川新之丞書状	9. 2	→狭川新左衛門	
692	小林金右衛門他書状	10. 3	→上林三入	
693	毛利政七書状	10. 3	→上林三入	
694	戸長役場書状	10. 5	→上林三入	
695	記(松江行薄茶受取)	10.11	青山和太郎→上林三入	
696	多田元吉書状	10.24	→松尾嘉平次	
697	棚橋□□書状	10.29	→上林三入	
698	上林三入書状	10		
699	(来宇人名書上)	11. 4		
700	長沼雄治書状	11.11	→上林三入	
701	長井貞甫書状	11.11	→上林三入	包
702	(出品必要事項)	11.16		

番号	資料名	年月日	備考
635	覚（風呂敷代受取）	2.27	江戸駿河町越後屋彦四郎他→北川源助
636	長井耕雪書状	2.28	→献茶係委員各君
637	（間取図）	—	
638	二月廿八日台所手伝（名前書上）	2.28	
639	乍恐以書付御届ヶ奉申上候（野小屋消失）	（慶応2）.2.29	宇治郷橋本町町年寄孫七他→信楽役所
640	堀田宗□書状	3. 5	→上林道之丞
641	ふしみ佐々木書状	3. 5	→上林三入
642	覚（送状）	3. 6	河合七兵衛→上
643	舌代（書状）	3. 7	弥兵衛→旦那様
644	磯田岩三郎書状	3. 7	→上林三入
645	（賃銭受取状）	3. 8	ふしみ海道五条下ル多葉粉やむかいろうし加賀屋清介
646	八田宗琢書状（当年御茶壺につき）	3. 8	→上林三入
647	戸田采女正内谷熊山他書状	3. 8	
648	（口上覚）	3.10	上林三入・付添年行事長茶宗味
649	覚（金子受取）	3.10	いせや清介→
650	（三入所持野小屋消失届）	（慶応2）3.10	上林鯉之助・上林巳之三郎→
651	□□齋書状	3.10	□□齋→上林三入
652	鈴木宗休書状	3.11	→長井貞甫他
653	茶師仲間中書状	3.14	→生島
654	覚（金子受取）	3.15	堀津→上林
655	覚（風呂敷代受取）	3.18	江戸駿河町越後屋彦四郎他→北川源助
656	宗以書状	3.18	→三入
657	上林平入書状	3.20	→上林三入
658	鈴木宗清他書状（喜代姫御茶につき）	3.21	→上林味卜他
659	記（書状受取）	3.22	内海屋小左衛門→あいや武兵衛
660	覚（金子受取）	3.23	[ ] 屋平太郎→北川源助
661	覚（桐箱代等受取）	3.24	木具屋長二郎→上林
662	中田善佐他書状	3.24	上林三入
663	覚（金子受取）	3.24	屋善太郎→上
664	貞甫書状	3.26	→三入
665	大津屋為右衛門船（金子受取）	3	堀津→上林
666	覚（幸悦相続につき願）	3	御茶道→
667	覚（瀬戸川越札）	4. 2	藤枝宿瀬戸川庄屋小三郎